

早雲だより

2022.2.22
第153号
歴史グループ早雲
代表 井上一夫

第二六九回 歴史ハイキング 報告

日吉大社の門前町『坂本』を歩く

2022年1月23日(日)

秋ころから落ち着きを見せて

ていた新型コロナウイルス感染症拡大は、変異型オミクロンにより爆発的な拡大を年明けから見せていた。まん延防止指定地域が増える中、例会を駆け込み開催しました。

当日は冷え込みが厳しく残雪もある坂本を、西から確実に迫りくる雨雲と競争するハイキングとなりました。困難な状況に拘らず参加者は27名になりました。

天気はハイキング終盤まで崩れず、最終見学地の公人屋敷まで持ちました。降雨の中での行動は10分足らずで済んだことは幸いでした。

今回のハイキングも井内講座からスタートしました。

● 概要

比叡山延暦寺や日吉大社の門前町として栄えた坂本には約50カ寺の里坊があります。今回は比叡山の生活を支えた公人屋敷に注目します。

一帯は平成9年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

また、坂本は穴太衆と呼ばれる城の石垣などを作った石工集団の出身地であり、里坊の石垣は自然石を巧みに積み上げた堅固なものです。

湖岸側の下阪本には、戦国時代に、明智光秀(あけちみつひで)の坂本城があり、城下町としても栄えま

● 散策コース

JR比叡山坂本駅～坂本城跡～明智塚(作り道)(古い町屋)～生源寺(最澄生誕地)～大宮川緑地公園(昼食)～千体地藏尊～日吉大社～求法寺～日吉東照宮～十三体石仏群～滋賀院門跡(穴太衆積み石垣)～公人屋敷～JR比叡山坂本駅

● 解説

坂本城址

元亀2(1571)年9月比叡山焼き討ちの後、宇佐山城の城主であった明智光秀に対して織田信長は滋賀郡の支配を命じ坂本城を築城させた。延暦寺の監視と琵琶湖の制海権の獲得が目的であったと思われる。その後、光秀は坂本城を拠点に近江の国の平定を目指した。本能寺の変後に焼失した。当時は大小の天主(天守)を持つ、信長の安土城に次ぐ名城といわれている。

明智塚

塚の由来については、「土岐氏から拝領した宝刀を城の主柱下に埋めた後である」、明智光秀の愛刀「郷義弘並宝器物」などの名刀が埋まっているなどの伝承が残っています

作り道(古い町家)

かつては参詣者の宿等が軒を連ねていた「作り道」と呼ばれる町家の通りは今も古い町家が立ち並び、門前町の雰囲気の色濃く伝えられている。

生源寺

生源寺は伝教大師(最澄)御誕生地とされ、山門を入って右手に産湯を使ったとされる井戸があります。また生源寺は、西塔の総里坊格の寺。もとは伝教大師の父三津首浄足公の邸宅跡で、神護景雲元(767)年8月18日に幼名を広野と呼ばれた伝教大師がここで誕生されました。(母は、藤原藤子妃)比叡山を開かれ

た後、両親に対する報恩のため、ここに寺を建てたという。

八講堂千体地藏縁起

山門堂舎記によると「八講堂は叡麓、日吉社の北側に建立された」とあり、比叡山の山字名に「八講堂」という谷があり、寺屋敷が残っている。山下における論議法要の中心的で重要なお堂であつたであろう。

八講堂跡から紅染寺跡にかけての広範囲にわたり無数の地藏尊が散在している。比叡山が修行の山で、一般の参詣に制限があつたので、せめて山麓で日夜論議法要の梵音をこえる処に小さな造像を祀って成仏を祈つたのであろう。

近世田畑を耕作するのに際し、入鋤ごとに地藏尊が出てきたので、誰言う事はなしにここに集められたのが千体地藏尊である。

日吉大社

全国に3800社ある「山王さん」の総本宮。平安京の表鬼門に当たる場所に社殿があり、平安時代から都の守護神として、また比叡山延暦寺の護法神として信仰を集めてきました。神の使いの猿「神猿(まざる)」「は、魔が去る」「勝る」に通じる魔除けの象徴として大切に扱われています。

広大な境内には国宝の東本宮・西本宮の本殿をはじめ、日本最古の石橋といわれる日吉三橋など重要文化財も数多くあり、境内全体が国指定の史跡となっています。

求法寺

当堂はもと第四世天台座主安恵和尚(801~864)の里坊として創建された。のち比叡山中興の祖である第十八世座主慈恵大師良源大僧正(912~985)が若き12歳のころ、比叡山への入山修行の決意を固められた浄域であるところから「求法寺」

と名づけられた。また古来より波止土濃(橋殿)又は走井の地名に因んで本堂を「走井堂」と称している。

本尊は自作と伝えられる元三大師尊像(秘仏)であり観音菩薩の化身としてその霊験は誠にあらたかである。

日吉東照宮

徳川家康公の没後、公を大権現と讃えて祀るため、天台宗の僧天海が縁の地に建てた東照宮の内の一つ。権現造の社殿は黒漆塗りで極彩色の豪華な装飾が施されていて、この様式をもとに日光東照宮が造営されました。社殿のほか唐門と透塀が重要文化財に指定されています。

慈眼堂・十三体石仏群

(室町時代)

織田信長による比叡山焼き討ちの後、延暦寺を復興した慈眼大師の廟。境内には天海によって、高島市からここに移された、

鶴川四十八体石仏の内十三体の阿弥陀如来坐像のほか、歴代天台座主の墓、桓武天皇の御骨塔などがある。

滋賀院門跡

創建は江戸時代。後水尾上皇により「滋賀院」の名前を賜わり、皇室が代々住まったことから「滋賀院御殿」と呼ばれていた。現在も建築や唐門も豪華ですが、明治時代に火事で焼失したため現在の建物はすべて明治時代以降のもの。また名勝庭園以外にも「蹴鞠の庭」と呼ばれるお庭や、狩野派による障壁画など多くの絵画を展示している。

穴太衆積み

穴太衆積みとは、自然石をそのまま積み上げる「野面積み」を代表する積み方です。一見粗野に見えますが、強度には比類なきものがあります。戦国時代、織田信長が比叡山延暦寺を焼き討ちにした際、その石垣の堅牢さに驚き、坂本・穴

太・滋賀里あたりに住んでいた石工職人たちを集めて安土城を築城したほど。職人たちはそれ以後「穴太衆」と呼ばれ、大阪城や江戸城などの築城も手がけました。現在、全国にある8割以上もの城の石垣が、穴太衆たちの手によるものだといわれています。

公人(くじん)屋敷

江戸時代に妻帯と名字帯刀を認められた延暦寺の僧侶「公人」は、治安維持や年貢・諸役を収納する寺務を務めていました。公人屋敷「旧岡本邸」は、内部が改装された住居が多い中、往時の姿をよくとどめていて、公人の暮らしぶりを今に伝えています。江戸中期に活躍した横井金谷の描いた襖絵のある主屋は、江戸時代後期に建築されたもののほかにも、米蔵、馬屋などが当時の趣のまま残されています。



明智塚



坂本城跡公園



坂本城跡



坂本町並



生源寺 (産湯の井戸)



作の道



千体地藏尊



大宮川緑地公園



坂本町並



日吉大社



日吉大社



日吉古漬群



公人屋敷



穴太衆積み石垣



日吉東照宮

一口感想

H・MA

会長並びに役員の皆様

「日吉大社の門前町『坂本』を歩く」を企画いただき有難うございました。坂本地区の対岸草津に住んでいる関係で馴染みの場所ばかりでしたが、残雪のシーズンに訪れたのは初めてでしたし、メンバーの皆様と会話を交わしながらの散策でこれまで異なる印象深いウォーキングになりました。又参加者の心掛けが良かったのか心配した天候も「公人屋敷」から駅までの数分小雨に遭っただけで道中雨に降られること無く幸いでした。なお、機会が有りましたら今回割愛した明智光秀一族の家菩提寺「西教寺」、森蘭丸の父森可成の墓がある「聖衆来迎寺」を訪れることをお勧めします。両寺とも山門は坂本城の移設城門です。

◇◇◇

Y・O

コロナ感染拡大防止のため、今回のハイキングは中止と思っていました。だから、参加することができて本当につれいいます。予想以上に冷えて石の上にすわってお弁当を食べることはできませんでした。「石の上にも3年」の意味がやっとわかった気がします。雪景色を見ながら歴史のある坂本の町を歩くことができてもないのに、景品をいただいで、ちょっとびっくり。楽しい一日でした。世話人の皆さまに感謝です。ありがとうございました。◇◇◇

T・A

こんにちは。昨日は楽しい一日をありがとうございました。日吉大社で神猿おみくじを買いました。猿が可愛かったからです。小吉でした。千体

地藏尊と十三体石仏群が印象に残りました。滋賀県の歴史の深さを感じました。

◇◇◇

H・MO

オミクロン株の急拡大と大寒すぎの寒冷とで、参加者数も危ぶまれましたが、25・6名もの参加で、また、曇りがちなながらも昼食時や午後の日吉大社・日吉東照宮等々心配していた雨にも降られず、無事に完歩することが出来ました。残念なことは、坂本城の石垣跡が琵琶湖の水位が上がり水没していたことです。下見の時には、はっきりと見ることが出来たのに…。それにしても、登り坂続きの行程にもめげずに、頑張る皆様には、感心しました。私は、青息吐息で、さすがにくだびれました。歳のせいかとつくづく感じました。◇◇◇

S・Y

きょうはありがとうございました。山辺の道から、びわ湖の広がりが見えました。湖上交通・光秀・信長と妙に納得です。

◆井内講座◆

クイズ

問題1

一富士、二鷹、三茄子は初夢に見る縁起の良い夢の順番と言われています。その

後には次のように並びます。それは、どのように縁起が良いのでしょうか。

- 四 扇 ()
- 五 煙草 ()
- 六 座頭 ()

問題2

仏教関係の反対語からの問題です。

(例) 地獄⇨極楽(浄土)

- ① 彼岸⇨ ()
- ② 悟り⇨ ()
- ③ 能化⇨ ()
- ④ 解夏(ナゲ)⇨ ()

問題3

次は「宿六」という言葉についての問題です。

“宿六”は、

- ① 自宅に6つのものを備えている者
- ② 宿の碌(収入)なし、又は宿のろくでなしなどの意味があるところ

それでは、①の、自宅に備えているのつものものは何でしょうか。

問題4

前回のクイズで、銅鑼寺(東山区大雲・祇園閣)はありますか?という問題を出しました。

今回は、鉄鑼寺がありますか?という問題です。あるとすればどこにあるでしょうか。

問題5

京都北部にある貴船神社には、2頭の馬が奉納されています。それは、黒馬と白馬ですが、それは何のために奉納されているのでしょうか。

【予告】第170回 歴史ハイキング 城陽市の歴史散策（古代編）

次回3月27日の歴史ハイキングは城陽市の古墳などを散策します。実際に現地の墳丘や遺跡を見学した後に、『城陽市歴史民俗資料館』で出土品を実際に見たいと思っています。見学地には山城地域最大の前方後円墳の久津川車塚古墳や卑弥呼と同時代の芝ヶ原古墳も含まれており古代史ファンにとってまたとない散策です。

順	名称	古墳時代・飛鳥時代					奈良		概要	
		年代（世紀）								
		3	4	5	6	7	8			
1	芭蕉塚古墳			中頃					全長161mの前方後円墳	
2	久津川車塚古墳			前半					全長272mの山城地域最大の前方後円墳。長持ち型石棺。	
3	平川廃寺跡							造営	奈良時代に創建。 伽藍配置は法隆寺式。	
4	丸塚古墳			前半					全長104m帆立貝型前方後円墳。家形埴輪。	
5	芝ヶ原古墳	前半							前方後方墳。 四獣鏡・銅釧が出土。	
6	正道官衙遺跡							◎	奈良時代の山背国久世郡の郡役所跡。	
7	久世廃寺跡							創建	法起寺式伽藍配置。銅像誕生 釈迦仏立像（9cm）出土。	
8	鷺坂山								日本武尊の死後に白鷺となって飛翔したシロサギの到達伝承地。	

【編集後記】

早雲たよりの冒頭に書いたように今回の歴史ハイキングはコロナウイルス変異株のオミクロンの感染拡大との関係で開催を危ぶみました。しかしいつもより感染防止対策が何となく関西は遅いように感じています。幸い蔓延防止は例会明けの発出になりました。一応安堵しました。

◇◇◇◇◇

歴史ハイキングのコースは、午前10時集合で、午後3時までに解散という事を頭の隅に置いています。距離も8キロまで抑えたいと思っています。風食会場やトイレのことも考えるとコース設定はなかなか難しくなります。

坂本の散策も見学場所に西教寺・来迎寺・旧竹林院も候補に入っていました。歩行距離や解散時間の兼ね

合いで今回は省かせていただきました。

皆さんのご意見をお待ちしております。

ありがとうございます。

◆井内講座◆解答

問題1

四扇（末広がりである）
五煙草（煙が上へと昇る様子が運氣上昇を思わせることから縁起が良い）
六座頭（毛が無い）怪我ない（「」にかけている）

問題2

- ① 此岸
- ② 迷い
- ③ 所化（しよげ）
- ④ 結夏

問題3

門・玄関・うだつ・欄干・床の間・倉

問題4

有る・福岡県

問題5

- ・祈雨の時は黒馬
- ・祈晴の時は白馬